

日本農村カデザイン大学 3 月学期

食の未来と食卓の自治

～農と食の自立に向けて～

エネルギー問題や食糧危機が、海の向こう側の話ではなく、いよいよ私たちの食卓の上の問題になってきました。自分のおかなで現実を理解し、食べる現場である食卓からの変革を、私たちが実践します。



■日程

平成 21 年 3 月 20 日（金・祝） 13:30 ～ 3 月 22 日（日） 13:00

■場所

池田町能楽の里文化交流会館

ファームハウス・コムニタ（夕食・宿泊場所）

■スケジュール（日程は調整中のため変更があり得ます）

3/20（金・祝）

風の課「食卓を守るための基礎知識～限界点の食のグローバリズム」
（天笠 啓祐氏）

人の課「夕食交流会」

3/21（土）

土の課「地域資源循環型社会づくり～山形県長井市レインボープラン～」
（菅野 芳秀氏）

（昼 食）

土の課「現地視察：池田町の地域資源循環型のまちづくり」
（農村カデザイン研究所）

人の課「夕食交流会」

3/22（日）

美の課「農と食卓文化の自立に向けて」（菅野 芳秀氏）
（昼 食）

■受講料

定員まで聴講生を募集します。料金は 15,000 円です。

1 日のみの受講は、1 日 5,000 円です。

■ 申込先

910-2512 福井県今立郡池田町稲荷35-2-1

日本農村カデザイン大学事務局

電話 0778-44-8100 FAX 0778-44-7771 mail ikeda@c-nord.com

【天笠 啓祐（あまかさ けいすけ）さんのプロフィール】

ジャーナリスト、市民バイオテクノロジー情報室代表。

東京都生まれ。早稲田大学理工学部卒業。主な著書に「ハイテク食品は危ない」「遺伝子組み換え食品」「生命操作事典（共著）」（以上、緑風出版）、「環境ホルモンの避け方」（コモンズ）、「ここが問題、遺伝子組み換え食品」「ダイオキシンと環境ホルモン」（以上、日本消費者連盟）ほか。市民バンク代表。一新塾代表理事。

【菅野 芳秀（かんの よしひで）さんのプロフィール】

アジア農民交流センター共同代表。

1975年農家の後継者として農業に従事。1978年山形県置賜百姓交流会世話人。1989年百姓国際交流会実行委員長。1997年には山形県長井市の「台所と農業をつなぐながい計画」（レインボープラン）策定のための企画開発委員長を務める。1999年に農林水産省堆肥センター機能強化検討委員会委員。

3月学期申込書（FAX：0778-44-7771）

- お名前（ ）
- ご住所（〒 ）
- 連絡先（携帯・TEL FAX ）
- 池田町への来町（電車／自家用車）

■ 出欠内容の確認 欄に○をつけてください。

月 日	時 期	内 容	金 額	出 欠	会 場
3月20日 (金・祝)	13:30～	講義		出・欠	能楽の里文化交流会館
	19:30～	夕食交流会	2,000	出・欠	ファームハウス・コミュニティ
		宿泊	5,500	出・欠	
3月21日 (土)	8:00～	朝食	800	出・欠	能楽の里文化交流会館 町内
	9:00～	講義		出・欠	
	12:00～	昼食	1,000	出・欠	
	13:00～	講義・実習		出・欠	
	19:30～	夕食	2,000	出・欠	
		宿泊	5,500	出・欠	
3月22日 (日)	8:00～	朝食	800	出・欠	能楽の里文化交流会館
	9:00～	講義		出・欠	
	12:00～	昼食	1,000	出・欠	

* 二日目の宿泊は 4,900 円となります。

